

インフラDX(Digital Transformation)の活用 ～DX災害調査の実施～

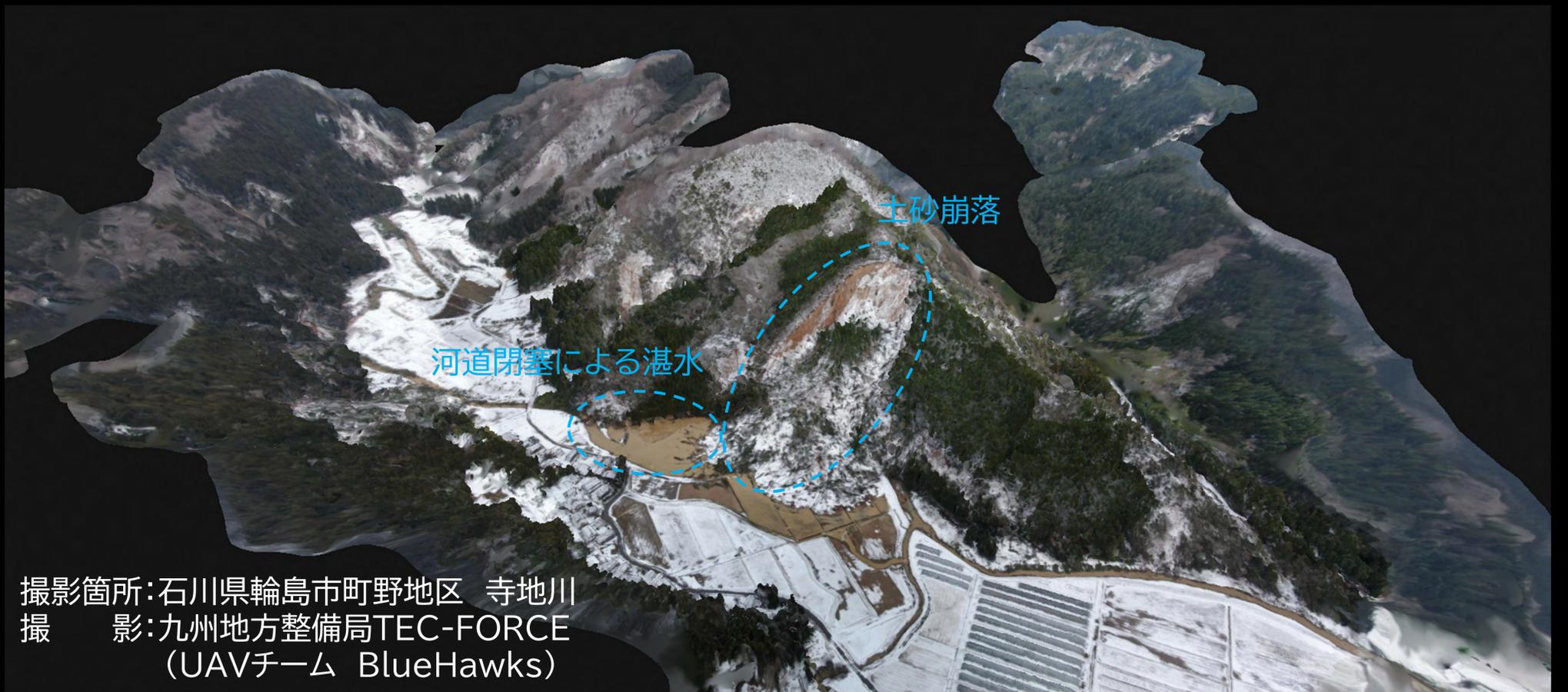
立体映像による防災情報の共有

- ・空間再現ディスプレイを用いて、鮮明な立体映像による情報共有を実施
- ・従来は3次元モデルを平面(2次元)のモニタに表示
- ・空間再現ディスプレイ(3次元)を用いることで、多くの情報を直感的に理解することが可能



AIの活用

ドローンで撮影した写真から自動的に点群データ、3Dモデル、オルソモザイク写真、DSM(数値表層モデル)等を生成するシステムを使用。



九州地方整備局のHPで
ご覧になれます。



九州地方整備局 インフラDX

検索